

ニュースリリース

2024年8月6日
スクート日本支社

**スクート、エンブラエル E190-E2 の 3 機目と 4 機目を迎え、
東南アジアの就航都市を拡大することを発表
～新たに 2 都市がスクートのネットワークに追加～**



スクート（日本支社：東京都千代田区、日本支社長：比留間盛夫）は、エンブラエル E190-E2 の 3 機目と 4 機目を 2024 年 9 月と 10 月にシンガポールでの受領することを発表しました。3 機目は **Jalan-Jalan**（ジャラン・ジャラン、散歩するの意味）、4 機目は **Travel Kaki**（トラベル・カキ、旅の友の意味）との愛称がつけられました。

新機材の導入により、スクートは新たに東南アジアの 2 都市、インドネシアのクルタジャティ（バンドン都市圏）とマレーシアのマラッカへの就航を開始します。クルタジャティへのフライトは 2024 年 9 月 28 日（土）から週 2 便で就航し、マラッカへは 2024 年 10 月 23 日（水）から週 5 便で就航を予定しています。

緑豊かな森、美しい滝、そして野生動物が溢れるクルタジャティは、自然と森の愛好家に魅力的な場所です。旅行者は、見どころが多く近い位置にあるバンドン都市圏にも訪れ、ヨーロッパ様式の建築

物が残る街並みや地元文化を楽しむことができます。プラナカン文化に彩られ、ユネスコ世界文化遺産に登録されているマラッカでは、歴史的建造物を探訪したり、マレーシア伝統のニョニャ料理を味わったり、賑やかなナイトマーケットを訪れたりと様々な思い出に残る体験ができます。

クルタジャティとマラッカの2つの新規就航地に加え、スクートは E190-E2 を既存路線にも投入します。現在運航しているエアバス A320 による週 3 便のプカンバル（インドネシア）便に、E190-E2 による週 2 便のフライトが追加され、2024 年 10 月より週 3 便から週 4 便に増便されたバリクパパン（インドネシア）とマカッサル（インドネシア）便にも導入します。また、2024 年 11 月より、ダバオ（フィリピン）へ週 7 便から週 9 便に増便し、2024 年 12 月より、ピエンチャンへの便数が週 3 便から週 4 便に増加します。

スクートは 2024 年 9 月 1 日（日）よりマレーシアのスバンへ就航し、この度クルタジャティとマラッカが就航地に新たに加わることで、ネットワークがさらに拡大します。クアラルンプールからわずか 28 キロの距離に位置するスバンは、マレーシアの首都への便利な玄関口です。

既存機材による就航地と合わせ、スクートは 2024 年 10 月までにインドネシアに週 78 便、マレーシアに週 115 便、2024 年 11 月までにフィリピンに週 37 便、2024 年 12 月までにラオスに週 4 便を運航予定です。スクートのネットワークは 72 都市に拡大し、東南アジア全域の地方都市への直行便が増えることによって、地域航空ハブとしてのシンガポールの地位を強化します。また、東南アジア地域の新たな就航地が加わることで、スクートはより多くの旅行者が冒険心を解き放ち、新たな旅に出るきっかけを提供します。

クルタジャティおよびマラッカ行きのフライトは、本日よりスクートのウェブサイト、モバイルアプリ、その他の販売チャネルを通じて予約可能となります。エコノミークラスのセール運賃*は、クルタジャティ行きが SGD92（税込み）、マラッカ行きが SGD69（税込み）からとなります。

*利用規約が適用されます。

スクート CEO の Leslie Thng は、下記のように述べています。

「当社のネットワークに、インドネシアのクルタジャティとマレーシアのマラッカの新たに加わる 2 都市への就航を発表できることを光栄に思います。今年の 5 月に E190-E2 を就航して以来、東南アジアの様々な都市を結ぶ当社のフライトに対する需要は旺盛です。航空旅行の需要の見通しは明るいと感じており、お客さまが「Travel Kaki（旅の友）」とともに「Jalan-Jalan（散歩）」しながら新しい目的地を探索し、現地の文化に浸り、私たちとともにより思い出深い旅行体験を創造することを楽しみにしています。」

フライトスケジュールの詳細については、下記をご参照ください。スクートの E190-E2 と新しい就航都市であるクルタジャティとマラッカの画像は[こちら](#)からご覧いただけます。

【E190-E2 ーフライトスケジュール】

スケジュールは、関係当局の認可を前提としています。また、スケジュール、機材および便名は予告なく変更される場合がございます。記載の時間は現地時刻となります。

マカッサル（インドネシア）

便名	路線	出発	到着	便数	運航日
TR234	シンガポール - マカッサル	15:20 14:55	18:15 17:55	火	2024年10月15日～10月22日 2024年10月29日～
TR235	マカッサル - シンガポール	19:00 18:30	21:50 21:25	火	2024年10月15日～10月22日 2024年10月29日～
TR232	シンガポール - マカッサル	06:35	09:25	日	2024年10月13日～10月20日 2025年3月30日～
TR233	マカッサル - シンガポール	10:10	13:05	日	2024年10月13日～10月20日 2025年3月30日～
TR232	シンガポール - マカッサル	06:35	09:25	木	2024年10月17日～10月24日
TR233	マカッサル - シンガポール	10:10	13:05	木	2024年10月17日～10月24日
TR234	シンガポール - マカッサル	14:55	17:55	日	2024年10月27日～ 2025年3月23日*
TR235	マカッサル - シンガポール	18:30	21:25	日	2024年10月27日～ 2025年3月23日*
TR232	シンガポール - マカッサル	06:40	09:40	月、木	2024年10月28日～
TR233	マカッサル - シンガポール	10:15	13:10	月、木	2024年10月28日～

*規制当局の承認が必要です。

クルタジャティ（バンドン都市圏、インドネシア）【新規就航地】

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR292	シンガポール - クルタジャティ	15:45	16:50	初就航便	2024年9月28日
TR293	クルタジャティ - シンガポール	17:25	20:15	初就航便	2024年9月28日

TR292	シンガポール - クルタジャティ	05:00	06:05	火、土	2024年10月1日～
TR293	クルタジャティ - シンガポール	06:40	09:40 09:35	火、土	2024年10月1日～10月26日 2024年10月29日～

バリクパパン (インドネシア)

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR222	シンガポール - バリクパパン	14:30 15:45	17:00 18:10	金	2024年10月11日～10月25日 2024年11月1日～
TR223	バリクパパン - シンガポール	17:35 18:45	20:15 21:10	金	2024年10月11日～10月25日 2024年11月1日～
TR222	シンガポール - バリクパパン	14:30 15:45	17:00 18:10	日	2024年10月13日～10月20日 2024年10月27日*～
TR223	バリクパパン - シンガポール	17:35 18:45	20:15 21:10	日	2024年10月13日～10月20日 2024年10月27日*～
TR222	シンガポール - バリクパパン	05:55	08:25	月	2024年10月14日～
TR223	バリクパパン - シンガポール	09:10	11:35	月	2024年10月14日～
TR222	シンガポール - バリクパパン	05:55 15:45	08:25 18:10	水	2024年10月16日～10月23日 2024年10月30日～
TR223	バリクパパン - シンガポール	09:10 18:45	11:35 21:10	水	2024年10月16日～10月23日 2024年10月30日～

*規制当局の承認が必要です。

プカンバル (インドネシア)

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR252	シンガポール - プカンバル	10:30	10:45	土	2024年10月12日～10月26日 2025年4月1日～
TR253	プカンバル - シンガポール	11:25	13:25	土	2024年10月12日～10月26日 2025年4月1日～
TR252	シンガポール - プカンバル	17:00 16:55	17:10	日	2024年10月13日～10月20日 2024年10月27日～
TR253	プカンバル - シンガポール	18:00 17:45	20:00 19:45	日	2024年10月13日～10月20日 2024年10月27日～
TR252	シンガポール - プカンバル	11:05	11:20	火	2024年10月29日～ 2025年3月25日

TR253	プカンバル - シンガポール	11:55	13:55	火	2024年10月29日～ 2025年3月25日
-------	----------------	-------	-------	---	----------------------------

マラッカ (マレーシア) 【新規就航地】

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR408	シンガポール - マラッカ	14:00	14:55	初就航便	2024年10月23日
TR409	マラッカ - シンガポール	15:50	16:45	初就航便	2024年10月23日
TR402	シンガポール - マラッカ	20:15 20:25	21:10 21:20	金、日	2024年10月25日 2024年10月27日～
TR403	マラッカ - シンガポール	22:05 22:15	22:55 23:10	金、日	2024年10月25日 2024年10月27日～
TR436	シンガポール - マラッカ	13:15	14:10	月	2024年10月28日～
TR437	マラッカ - シンガポール	14:45	15:40	月	2024年10月28日～
TR436	シンガポール - マラッカ	13:45 12:10	14:40 13:05	水	2024年10月30日～11月6日 2024年11月13日～
TR437	マラッカ - シンガポール	15:15 14:00	16:10 14:55	水	2024年10月30日～11月6日 2024年11月13日～
TR436	シンガポール - マラッカ	05:55 10:00	07:00 10:55	土	2024年11月2日のみ 2024年11月9日～ 2025年3月29日
TR437	マラッカ - シンガポール	08:35 11:30	09:30 12:25	土	2024年11月2日のみ 2024年11月9日～ 2025年3月29日
TR436	シンガポール - マラッカ	10:00	10:55	火	2025年4月1日～
TR437	マラッカ - シンガポール	11:30	12:25	火	2025年4月1日～

ダバオ (フィリピン)

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR370	シンガポール - ダバオ	02:00	05:35	火、水、 金、日	2024年10月27日～

TR371	ダバオ - シンガポール	06:10	09:45	火、水、 金、日	2024年10月27日～
TR360	シンガポール - ダバオ	13:40 13:50	17:20 17:30	金	2024年11月1日のみ 2024年11月8日～
TR361	ダバオ - シンガポール	17:55 18:05	21:30 21:40	金	2024年11月1日のみ 2024年11月8日～
TR360	シンガポール - ダバオ	13:50	17:30	月、水、 木、土	2024年11月9日～
TR361	ダバオ - シンガポール	18:05	21:40	月、水、 木、土	2024年11月9日～

ビエンチャン（ラオス）

便名	路線	出発	到着	曜日	運航日
TR350	シンガポール - ビエンチャン	10:15	12:10	火、木、土	2024年10月29日～
TR351	ビエンチャン - シンガポール	12:45	16:55	火、木、土	2024年10月29日～
TR350	シンガポール - ビエンチャン	06:55	08:50	金	2024年12月13日～
TR351	ビエンチャン - シンガポール	09:25	13:35	金	2024年12月13日～

スクートについて

スクートはシンガポール航空グループのLCCです。2012年6月よりサービスを開始し、2017年7月にタイガーエア・シンガポールと合併してブランド名をスクートに統一しました。スクートは、シンガポール航空グループの一員として高い安全基準をクリアし、高い信頼性と現代的な旅のスタイルをお求めやすい価格でご提供し、これまで累計8,200万人以上のお客様にご搭乗いただいております。スクートのネットワークは現在、アジア太平洋、中東、ヨーロッパの15の国と地域、69都市を結んでいます。スクートは、ワイドボディのボーイング787ドリームライナーと、ナロウボディのエアバスA320ファミリー、またリージョナルジェットのエンブラエルE190-E2を合わせて50機以上保有しています。

スクートをご利用のお客様は、クリスフライヤーのマイルを獲得・利用することができます。COVID-19パンデミックの際、スクートはAPEX Health Safety powered by SimpliFlyingとSkytrax Covid-19 Airline Safety Ratingの両方の監査で最高評価を獲得した世界初のLCCとなり

ました。

2022年、スクートは航空会社の運航安全に関する世界的な業界基準を満たしているとして、IATAの会員資格を取得しました。

魅力的な価格、安全、信頼、そして Scootitude/スクーティテュード（スクートらしさ：前向きな姿勢、安全性と効率性に妥協しない姿勢、どこにいても楽しさと人間性を広める姿勢）で表現される独自の旅行スタイルをご提供し、充実したサービスを追求しております。



詳しくはWEBサイト FlyScout.com/jp、またはソーシャルメディアをご参照ください。